

環境構築に必要なもの

環境構築とは、プログラムを書いたり、実行できたりする

環境を自分のコンピュータに整えることをいいます。

環境構築のために、VisualStudioCode本体、

VisualStudioCodeのPython拡張機能、anacondaの3つをインストールします。

インストールするものを1つずつ簡単に説明します。

まず、Visual Studio Codeについてです。

Visual Studio Codeとは、マイクロソフトが開発したプログラムを書くためのエディタです。

VScodeとも呼ばれています。

VScodeは、Windows、macOS、Linux、色々なOSで使うことができます。

また、Java、C言語、pythonなど有名どころのプログラミング言語を書くことができます。

VScodeは、好きな開発環境の1位に選ばれている人気の

開発環境です。

キノコードのレッスンでは、設定などで迷うことなく言語の学習に集中できるように、基本的にはVScodeを開発環境として使っていきます。

インストールするものは、概要欄にURLを貼っておきます。

次に、anacondaです。

anacondaは、Pythonのディストリビューションです。

anacondaには、Pythonで使われるさまざまなライブラリが入っている便利なものです。

anacondaのインストール方法

それでは、anacondaのインストールをしていきます。

Googleで「anaconda download」と検索すれば出てきます。

これが公式サイトです。URLは概要欄に記載しています。
downloadをクリック

「Python3^{けい}系」のanacondaがありますのでダウンロード
しましょう。

（ダウンロードには^{すうぶん}数分かかります）

ダウンロードが^{かんりょう}完了したら、ダウンロードフォルダを^{ひらき}開き
ましょう。

クリックをしてインストール。

^{つぎつぎ}次々、^{すすん}進んでいきましょう。

インストールが^{かんりょう}完了しました。

「^{とじる}閉じる」をクリックします。

インストールに^{つかっ}使ったファイツは^{さくじょ}削除していいです